

～ 木づかいでストップ地球温暖化！ ～  
**大阪府木材利用事例集**

平成20年3月

大阪府木材利用促進庁内連絡会

# 目 次

## 1 はじめに

## 2 木材利用事例

### 建築で

- ・警察本部施設課

### 公園で

- ・八尾土木事務所
- ・岸和田土木事務所

### 水辺で

- ・枚方土木事務所
- ・南河内農と緑の総合事務所
- ・泉州農と緑の総合事務所

### 山地で

- ・北部農と緑の総合事務所
- ・中部農と緑の総合事務所
- ・南河内農と緑の総合事務所
- ・泉州農と緑の総合事務所

### オフィスで

- ・みどり・都市環境室

## 3 木材は環境に優しい材料

## はじめに

---

木材は、湿度を適度に保ち、断熱性や衝撃に対し安全性があるなど「人にやさしい素材」であるとともに、再使用、再利用、再生産が可能な「環境にやさしい素材」です。

また、木材を生産する森林は、緑豊かな環境を育むとともに CO<sub>2</sub>の吸収・貯蔵庫として地球温暖化防止に貢献するなど、様々な役割を担っています。

しかしながら、近年、林業採算性の悪化等から間伐が行われない森林が増え、災害の防止や地球温暖化防止といった森林の多面的な機能の低下が懸念されています。

このため大阪府木材利用促進庁内連絡会では、間伐材をはじめとした木材の利用とその拡大を図るため、平成 15 年 3 月に「大阪府木材利用推進指針」を策定し、本府の公共事業を中心に木材の率先利用について、本連絡会を通じて働きかけてきました。

このたび、庁内各部局で施工した木材利用の事例を本冊子に取りまとめましたので、今後の設計等の参考にさせていただくとともに、あらゆる場面での木材利用を通じて、森林整備や間伐材をはじめとした木材の利用が一層推進されることを期待します。

平成 20 年 3 月

大阪府木材利用促進庁内連絡会  
(事務局：大阪府環境農林水産部みどり・都市環境室森林課)

# 建築で

## 事業名

平成18年度泉大津署穴師交番新築工事

## 発注機関

大阪府警察本部施設課

## 施工場所

泉大津市我孫子

## 木材使用量

1.5 m<sup>3</sup>

## 特 徴

内装材に一部使用

## 施工方法

従来からの大工施工

休憩室押入の構造材、造作材・休憩室床の下地材・壁の下地材

## 完成写真



## 公園で

### 事業名

平成18年度 シャクヤク園改修工事

### 発注機関

大阪府八尾土木事務所

### 施工場所

八尾市西久宝寺 久宝寺緑地内

### 木材使用量

ヒノキ 1.4 m<sup>3</sup>

### 特 徴

シャクヤク園出入り口の棟門に使用

### 施工方法

工場で屋根等を組立て後、現地にて組立て設置

### 完成写真



## 公園で

### 事業名

平成18年度 施設整備工事

### 発注機関

大阪府岸和田土木事務所

### 施工場所

阪南市箱作地内

### 木材使用量

ケヤキ・スギ・クス・イブキ・ミカン・ウバメガシ他  
10 m<sup>3</sup>

### 特 徴

ケヤキ・スギ・クス・イブキ・ミカン・ウバメガシ他  
の剪定材を利用したチップ舗装

クッション性が高く、夏場の地表温度を低下し、経済性  
に優れる等の特徴有

### 施工方法

ウッドチップ材に特殊ウレタン系バインダーを添加し、  
練り混ぜたものをレイキ棒、定木を使って敷き均し後に熱ローラーにて転圧。熱ゴテ  
にて表面補正・端部補正を行い、養生を実施。養生時間は、外気温が20°の場合、  
12時間、10°の場合、24時間を目安とする。

### 完成写真



# 水辺で

## 事業名

平成 16 ~ 18 年度淀川水系野崎中川導流堤工事

## 発注機関

大阪府枚方土木事務所

## 施工場所

大東市野崎 3 丁目地内

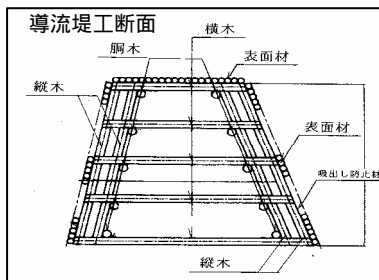
## 木材使用量

スギ ( 府内産木材使用 ) 244 m<sup>3</sup>

## 特 徴

土石流対策工として、間伐材を用いた導流堤工  
縦木、横木、胴木、表面材として木材を使用。内  
部を土砂で充填し、自然とマッチした景観を形成

## 施工方法



防腐処理を施した縦木、横木の接合部をボルト  
で固定し、断面部の骨組みを作製。クレーンによ  
り床付面に設置後、胴木を密着させボルトで固定。  
次に表面部に吸出し防止材、表面材を設置し、中  
詰土を転圧する。

## 完成写真



## 水辺で

### 事業名

平成 17 年度 太満池整備（17）工事

### 発注機関

大阪府南河内農と緑の総合事務所

### 施工場所

大阪狭山市池尻北

### 木材使用量

マツ 7 m<sup>3</sup>

### 特 徴

石張護岸工基礎に止杭一本土台工を採用  
土台木（長さ 3 , 5 m 末口 1 2 c m ）  
止杭（長さ 1 , 0 m 末口 9 c m ）

### 施工方法

止杭一本土台工（人力で止杭を 1 , 0 m 間隔で  
打ち込み、土台杭は合欠継手として、ボルトで止杭に緊束する。（防  
腐剤塗布の可）

### 完成写真





## 水辺で

### 事業名

平成 18 年度 大河内池改修（18）工事

### 発注機関

大阪府泉州農と緑の総合事務所

### 施工場所

阪南市箱作

### 木材使用量

スギ・ヒノキ（府内産木材使用）52 m<sup>3</sup>

### 特 徴

安全性を考慮した多自然型ため池護岸工  
間伐材と石材の自然素材を組み合わせ、滑り防  
止として足がかりのある護岸構造物

### 施工方法

府内産間伐材（径 120mm）を圧縮加工の上、  
防腐防蟻薬剤を加圧注入し、プレカットしたものをコーチボルトで井  
桁状に組み立て、木枠内に割栗石（25～35cm）を敷き詰める。  
（現況法面と護岸との間には吸い出し防止シートを敷設している。）

### 完成写真



## 山地で

### 事業名

平成 18 年度 大沢地区環境防災林整備事工事

### 発注機関

大阪府北部農と緑の総合事務所

### 施工場所

三島郡島本町大沢地内

### 木材使用量

ヒノキ（皮剥き仕上げ）府内産木材使用  
木材規格：径 18 c m を 15 c m へ太鼓落し  
木材使用量：18 m<sup>3</sup> / 1 基当り

### 特 徴

不安定土砂が堆積している荒廃溪流において、  
間伐材を用いた木製床固工  
太鼓落しの縦木・横木を組み合わせ、内部に栗  
石を充填し、安定を図った構造物

### 施工方法

掘削・床均しのうえ、太鼓落しの横木を設置し、  
それに縦木を密着させ、なまし鉄線で結束。一定  
の高さに組み上げ、中詰栗石を充填  
構造部が仕上がれば、掘削の余掘箇所を現地発  
生土で埋め戻し、表面を緑化回復。（現況法面  
と護岸との間には吸い出し防止シートを敷設  
している。）

## 完成写真



## 山地で

### 事業名

平成 18 年度 なるかわ園地利用者安全対策工事

### 発注機関

大阪府中部農と緑の総合事務所

### 施工場所

東大阪市上四条町地内

### 木材使用量

ヒノキ（府内産木材使用） 34 m<sup>3</sup>

### 特 徴

老朽化した、木道を取り壊し、新規に木材を用いた木道を施工

### 施工方法

床均し、基礎を掘削後、基礎コンクリートを打ち込み。その後、下部柱を立て込み、梁・床板・手すりを組み立て

### 完成写真



## 山地で

### 事業名

平成 17 年度 倉治地区環境防災林整備工事

### 発注機関

大阪府中部農と緑の総合事務所

### 施工場所

交野市倉治地内

### 木材使用量

スギ（府内産木材使用） 0.4 m<sup>3</sup>

### 特 徴

府内産木材を用いた親しみやすい案内標識

### 施工方法

床敷均し、基礎掘削を行い、柱の立て込みと上部標識を組み立て

### 完成写真



## 山地で

### 事業名

平成 18 年度 加賀田地区治山工事

### 発注機関

大阪府南河内農と緑の総合事務所

### 施工場所

河内長野市加賀田地内

### 木材使用量

スギ・ヒノキ（府内産木材使用）

2.4 m<sup>3</sup>（丸太柵工延長 40m）

### 特 徴

山腹工の緑化基礎工として柵工を施工する際に、  
府内産間伐材を用いた丸太柵工を採用

### 施工方法

府内産スギ・ヒノキの間伐材を皮剥ぎ及び杭先  
加工し、杭木と横木をなまし鉄線で結束した柵工

### 完成写真



## 山地で

### 事業名

平成 18 年度 加賀田地区地域防災対策工事

### 発注機関

大阪府南河内農と緑の総合事務所

### 施工場所

河内長野市加賀田地内

### 木材使用量

スギ・ヒノキ（府内産木材使用）

3.5 m<sup>3</sup>（丸太柵工延長 59m）

### 特 徴

山腹工の緑化基礎工として柵工を施工する際に、  
府内産間伐材を用いた丸太柵工を採用

### 施工方法

府内産スギ・ヒノキの間伐材を皮剥ぎ及び杭先  
加工し、杭木と横木をなまし鉄線で結束した柵工

### 完成写真



## 山地で

### 事業名

平成 18 年度 石見川西地区地域防災対策工事

### 発注機関

大阪府南河内農と緑の総合事務所

### 施工場所

河内長野市石見川地内

### 木材使用量

ヒノキ（府内産木材使用）

13 m<sup>3</sup>（谷止工 2 基）

### 特 徴

コンクリート治山ダムを設置する際に、これまでの普通型枠に代えて府内産間伐材を使用。

施工後も型枠を残置し、景観に配慮

### 施工方法

府内産ヒノキの間伐材を太鼓落とし加工し、現場で積み上げ、コンクリート型枠として使用

### 完成写真





## 山地で

### 事業名

平成18年度 神於山地区生活環境保全林整備(18-2)工事

### 発注機関

大阪府泉州農と緑の総合事務所

### 施工場所

岸和田市北阪町地内

### 木材使用量

スギ 23 m<sup>3</sup>

### 特 徴

山間部の平坦な箇所に杉1等を用い、総合作業施設1棟を建設

山間部の山頂付近に杉1等を用い、簡易作業施設2棟を建設

### 施工方法

地盤改良を含む敷地造成工事を実施し、柱、梁などにスギを活用

倉庫の壁部分には、スギ板材を使用

### 完成写真



## オフィスで

### 事業名

間伐材オフィス製品の導入

### 発注機関

大阪府みどり・都市環境室

### 施工場所

みどり・都市環境室内

### 木材使用量

ヒノキ 0.04 m<sup>3</sup>

### 特 徴

間伐材集成材を用いた会議用テーブル、椅子

### 完成写真



#### 【参考】

#### スギの立木、丸太、製品材の「1 m<sup>3</sup>」とは？

立 木:3.8 本/m<sup>3</sup>(胸高直径 22 cm、樹高 15m)

丸 太:9.8 本/m<sup>3</sup>(直径 16 cm、長さ 4m)

製品材:22.7 本/m<sup>3</sup>(10.5 cm × 10.5 cm、長さ 4m)

【出典・平成 14 年度森林・林業白書上11】



木づかいでストップ地球温暖化！

**大阪府木材利用促進庁内連絡会**

**【事務局】環境農林水産部 みどり・都市環境室 森林課**

〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目

06-6941-0351 内線 2752